

令和元年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

小規模企業景気動向調査 第4四半期 (H31年1~3月)

①業種及び地域別景気動向

業 種	製造業		建設業	卸・小売業			サービス業			
	食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸	
町	売上額	☀	☔	☀	☔	☔	☔	☀	☔	☀
	仕入単価	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
	採 算	☀	☔	☀	☔	☔	☔	☔	☔	☔
内	資金繰り	☀	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☀
	業界の業況	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☀
北 信	↘ 悪化		↘ 悪化	↘ 悪化		↘ 悪化	↘ 悪化		↘ 悪化	
県 内	緩やかに回復しているが、一部には弱さもみられる									
全 国※	-21.0↘		7.0↘	-38.0↘		-36.1↘		-30.8↘	-20.7↘	

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

② 景気動向報道及び特記事項

《町内》

電子部品関連について受注悪化の底が見えない（製造業）

スキー場問題も一段落し、宿泊客の大幅減少も回避された（宿泊業）

《北信》

4月から一部製品を5%程度値上げ（みそ製造）

10月の消費税増税に向けて住宅建設に勢いがあるが、その先の仕事の減少が心配（総合建設業）

コンビニスイーツの影響で洋菓子が売れない（洋菓子製造販売）

消費税増税は仕方ないがあくまでもシンプルに。ポイント還元等は問題外である（飲食店）

《県内》

製造業の景況感急激に悪化、非製造業は水面下ながら持ち直し

《全国》

全国の景況感悪化し「持ち直しの動きに足踏みがみられる」としている

産業全体：全業種が悪化し、全体でも2ヵ月連続して悪化となった

製 造 業：人件費や資材価格の高騰により利益に結びつかない

建 設 業：民需、公需とも需要は豊富だが、雪や人手不足等の外部要因に悩む

小 売 業：季節要因で一部業種は好調も、全体的には停滞感が強い小売業

サービス業：暖冬で観光業に明るさが見えるも、全体的に需要が不足している

参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」